

2026.1.15・毎月15日発行

つばめ会議所 NEWS

VOL.526

URL <https://www.tsubame-cci.or.jp>E-mail main@tsubame-cci.or.jp

発行所 燕商工会議所
編集発行人 専務理事 大澤則夫
〒959-1289
新潟県燕市東太田6856(廿六木3区)
TEL.0256(63)4116
FAX.0256(63)8705

時代の変化と燕の変革
未来を拓く新体制

新春座談会 2026

大澤専務 ●新年あけましておめでとうございます。昨年は大阪・関西万博が半年間にわたり開催されたほか、1月の初めには米国大統領の就任式があり、トランプ関税などの影響もございました。国内では10月21日、高市氏が女性として初めて総理大臣になったという大きな出来事もありました。このような中、2025年がどのような一年だったかお話をいただきたいと思います。



細川 哲夫
株式会社ダイワメカニック
代表取締役

細川会頭 ●一言で申し上げますと、激動の年であったと感じています。私が11月に会頭に就任したこともあります、それ以上に、トランプ氏の大統領当選があります。当時会社の朝礼で「絶対に影響が出る」と伝えていましたが、予想通りでした。具体的には自動車関係の設備投資が延期となり、方針としても日本とアメリカのどちらで生産するのか、あるいは従来の車種の増産と新型車の投入のどちらをすべきか、皆が迷う状況になりました。自動車産業は日本最大の産業ですから、それで生計を立てる設備業者は多くいます。今回のような状況下では、彼らは今ある仕事に集中してくる傾向があるため、競合他社は一斉にぶつかり合いました。仕事がないところが参入してくるので、従来の取引先の仕事は取らなければ駄目だと、社員には言ってきました。負けた件数も多く、辞退した案件も結構ありますが、おかげさまで受注は予定通り推移しています。

燕の産業界を見渡すと、倒産のニュースもあります。産地にとっても厳しい年であったと感じています。しかし、各社が次の手を打ちつつも、産地全体で協力できるところは協力してやっていけたら良いと考えています。

会社の方は、11月から会頭を務めることになりました。それなりに覚悟はしていましたが、引き継ぎや、様々な団体の会合での顔出しなどが続き、改めて自分がそういう立場なのだと感じています。

藤田副会頭 ●大変忙しい年で、公私ともに充実していました。会社の方も、東京に店舗が2店舗、大阪に1店舗を新しく開設し、工場も新しく建てました。また、後半にはM&Aで1社がグループに入っていたこともあり、現在、各社を回りながら会社を運営しています。

樋山副会頭 ●前半は割と仕事も落ち着いていましたが、春頃からAIの進化が激しくビジネスで活用されるようになり、企業やお客様からもAIについての問合せが増えてきました。DXの事業企画や、燕三条地域・IT業界での講演・広報の企画があり、夏以降は忙しかったですが、総じて病気や事故が

【出席者】
燕商工会議所

細川 哲夫
株式会社ダイワメカニック 代表取締役
藤田 進
藤次郎株式会社 代表取締役
樋山 証一
株式会社ウイング 取締役会長
和田 克行
和田ステンレス工業株式会社 代表取締役社長

◆進行役
大澤 則夫 燕商工会議所 専務理事

なく、良い年でした。

和田副会頭 ●昨年は公私ともに総じて充実した年だったと思いますが、経営環境においてはここまで円安になるとは思っていませんでした。円安ではエネルギーや資源などの材料費が上がるため、大変な面もあります。しかし、弊社は事業の中で、化学薬品、具体的には半導体製造で使用する溶剤や材料を搬送するステンレスタンクの需要が活発になってきています。来年はこの分野に期待したいと考えております。

大澤専務 ●御社の特徴、事業で力を入れている点を教えてください。

藤田副会頭 ●会社は包丁の専門メーカーです。販売ルートは直営もございますが、今一番強化しているのは、店舗とネットの直販ルートです。また、従来の問屋さんなどへのルートは、会社を分けて販売会社の方で一生懸命行っております。9月には包丁メーカーがグループに入ったので、より包丁を極め、この燕三条から広げていこうと考えています。



なつかしいお仲間とゆったり、再会の喜びと語らいのひとときをお過ごしください。

TSUBAME SANJO WASHINGTON HOTEL

同窓会プラン

幹事さん楽々・安心プラン

¥12,000 コース 料金
(消費税・サービス料込)

¥9,000 コース 料金
(消費税・サービス料込)

■20名様~
■宴会時間 3時間

■30名様~
■宴会時間 2時間

・コース料理(9品)・フリードリンク3時間
・会場費2時間・集合写真(当日仕上げ)
・案内状往復ハガキ(印刷込)

オプション
●横看板
●プロジェクター
●カラオケ貸出
●名札ホルダー貸出
●送迎バス(1台まで)
●宿泊特別料金

※案内状は人数の1.5倍の枚数までプラン内。
それ以上はハガキ代(170円)の追加を頂きます。

各種ご宴会もご予約承り中

(W) 燕三条ワシントンホテル
上越新幹線燕三条駅前
tel(0256)66-2000(婚礼・宴会フロント)
(0256)66-1111(宿泊フロント直通) Email tswh@ts-wh.com

よろず
萬会館

自家製 鮭の味噌漬け

ご飯のおともに

晩酌のおともに

燕店 (0256)64-4371(代)
吉田店 (0256)93-2107(代)

社会保険労務士
まつかわ事務所

燕市中央通り5の3
TEL 0256-47-0016

中小企業の「ホワイト化」を支援します

■ 人を大切にする「企業認定」取得支援で、
若くて優秀な人材を採用!

■ 労働環境を改善支援で、人材定着!

[お問い合わせ・ご相談]
NA consulting group NA & Well-Being株式会社
TEL 0256-64-5288 mail tomo@na-consulting.jp

iPSUM
ピンと弾む肌!洗顔後にお使いください

有限会社広一化学工業
【公式オンラインショップ】
よりお買い求めいただけます





樋山 証一
株式会社ウイング
取締役会長

樋山副会頭●弊社は100人に満たない地方の小さなIT企業ですが、東京や大阪の大手企業から、大規模な業務システムを半自動生成するような、先進的なITのお仕事をいただいている。また、新潟県内でDXを推進したいというニーズがあり、その支援事業も行っています。現在特に進めているのは、燕三条の製造業で将来発展したいと願う変革志向の企業に対し、ノウハウや先進的技術、AI活用などを通じてDXの支援を積極的に行っていくことです。

和田副会頭●弊社は1964年に株式会社として設立されました。創業は私の祖父で、燕の地場産業である洋食器の製造からスタートした会社です。現在は洋食器やハウスウェアといった事業からは撤退しており、様々な用途のステンレス容器を中心とした製造会社に生まれ変わっております。洋食器からハウスウェア、半導体用の溶剤容器、ビールタンク、医療機器製品と、少しずつ変化を遂げてきました。気づけば常に事業変革を行っているような状態ですが、根本はステンレス加工であることに変わりはございません。

特徴の一つとしては、主要工程を一貫して自社の工場内で行える強みがございます。もちろん燕三条の加工業者さんのお力添えもいただきますが、基本的には弊社の社内で一つの製品ができます。この強みを活かしながら、色々な展開を図り、成長する分野に注力していきたいと考えております。

細川会頭●弊社は創業して41年経ちます。最初は設計会社からスタートした流れがあるため、現在は産業機械・ロボットを、設計から現地工事完了まで一貫して行うことを強みとしています。弊社には営業はいませんが、「地元にロボット業者、電気業者、機械業者がいるが、初めから終わりまで一社でやってくれるところがない」ということで発注されるお客様もおります。それが弊社の強みの一つになっているのだと、改めて認識しました。扱う業種は非常に広範囲にわたっており、100トン以上のるつぼの搬送から、2ミリ角のチップの検査装置まで、そして食品業界も含めて様々な分野に対応しています。

弊社は設計から行っているため、発想として「地球上はXYZの三次元の世界であり、それに回転を加えれば作れない動きはない」というものがあります。弊社の事業は、そこに力学計算と経験、静電気の発生対策などを加えた、さまざまな気配りの集大成であると考えています。弊社はこれまでそのようにやってきたので、信用を落とさないように継続していくことが重要だと考えています。

大澤専務●人材不足と健康経営への取り組みを教えてください。

樋山副会頭●弊社は、社員が働きやすい、働きがいのある企業づくりを行ってきました。採用もそうですが、採用以降の人材育成に力を入れています。一人ひとりが目指したいキャリアを明確にして、伸ばしたいスキルに沿って、自分のペースでリモート学習ができる環境を提供しています。

健康面では、「くるみん認定」や、新潟市・県の健康推進企業への登録などができる。健康に気をつけながら、仲良く仕事をする方針で動いています。IT業界は精神的な病気になることが多いため、毎年Webでストレスチェックを実施していますし、精神的なプレッシャーが重くならないよう、1on1ミーティングなどを行い、役員と社員の関係を向上させて若い人が主体的に動けるような活動を行っています。こうした取り組みが外部にも伝わり、入社したいと学生がきてくれるのではないかと考えています。

和田副会頭●弊社には約100人の社員が在籍しています。雇用契約も全員正規雇用です。最近取り組んだのは、「ユースエール」や「つばめ子育て応援企業」の認定取得です。働きがいのある職場、子育てと両立できる柔軟な働き方を考慮し、長く働いていただきたいと思いつながら、特に若手を中心にこれらの取り組みを行っています。それから、弊社は一応60歳で区切り（定年）はつきますが、本人のやる気さえあれば働くことを応援する方針です。区切りをつけても実績、貢献度によって昇給します。それぞれの事情によって時間短縮や日数を減らすなど、柔軟に働ける環境を整えています。人が集まりにくいのは事実ですが、おかげさまで毎年大卒が1、2人入社し、その社員が先輩になってまた新しい人が入ってくるという、循環をより良くすることに心をかけております。働きがいの一つはやはり賃金だと思いますので、賃金を毎年継続的に上げていくためには、生産性を上げて成果を出していかなければならぬということを、日頃社員の皆さんに訴えております。

細川会頭●弊社は慢性的にエンジニア、電気設計、機械設計が不足しています。同じような業態で十分足りている会社は聞いたことがありません。日本はそもそも工学部の出身者が少ないため、基本的に人材が足りないということは認識しています。弊社も採用は中途がほとんどですが、すぐに働いてもらうことはできないので、教育、社内での教育に力を入れています。長年の経験から、学校の座学のように教育しても身につかないことが分かっています。本人が基本的な説明を受けた後、実務で課題に直面した時、初めて興味を持って質問てくる。そのタイミングで説明すると身につくことを長年の経験で感じています。人手不足の対策として、近い将来、新卒採用に切り替えようという計画があります。ただ突然切り替えるのではなく、学生さんに興味を持ってもらえるシステムや内容を付け加えられるように、複合的に考えている段階です。



藤田 進
藤次郎株式会社
代表取締役

藤田副会頭●弊社は「オープンファクトリー」として、工場が常に見学できる状態にあります。オープンファクトリーを実施したおかげで、工場を見てものづくりがやりたいと自ら応募してくれる人がおり、求人の面で非常に有利になりました。もちろん良い人ばかりではないですが、ものづくりに興味を持ってきた人はモチベーションが比較的高く、長く勤めて実務をしっかりと覚えそうな人が入ってくれるため、オープンファクトリー効果は求人の面で非常に高かったと考えています。

健康経営については、弊社では毎月1回、カイロプラクティックの先生を招いて、体操教室のようなものを実施しています。参加は希望者だけですが、産業会館を借りてストレッチなどを教わりながら、社員の健康を少しでも向上させようという取り組みです。これを社内報やホームページで発信し、健康にも気を配っていることを伝えています。

大澤専務●ブランド力の向上、付加価値の向上への取り組みを教えてください。

細川会頭●弊社で売りになる技術として、ロボットの技術開発を行っています。直近では農業分野のCO₂削減につながるような案件で、水田中のメタン濃度を測定するデモ機を作製したこともありました。弊社は付帯設備について実績があるため、将来的にはある技術を中心に変化を遂げられたら良いと考えています。

藤田副会頭●ブランド力向上のために、社名を包丁と同じブランド名にしてアウターブランディング（外への発信）を行っています。また、インナーブランディングとして、社員が作った製品に自信とプライドを持って作ってもらうために社内を大事にしています。ブランドは油断すれば1日で崩れることもありますので、気を緩めないことが大切だと思っています。

弊社は機械任せの業態ではないため、いまだに手仕事ですが、それが一つの付加価値となって日本の刃物として支持されていると感じています。そのため、人を大事にする経営が非常に重要なと考えています。生産性を上げることはなかなか難しい製品ですので、社員が製品に気持ちを入れて作っていただくことが一番良いと考えています。

樋山副会頭●企業のシステム開発を受注するだけでなく、社会問題を解決できるような製品を開発してきました。例えば、10数年前に情報漏洩を抑制するソフトウェアを日本で初めてリリースしたところ、想定外のところから注文が相次ぎました。この経験から、社会問題を解決できるようなものを出すと市場が動くことが分かりました。セミナー依頼や様々なメディアからの取材があつたため、メディアの視線も意識した活動を続けています。

現在取り組んでいるのは、ITエンジニアが不足するという社会問題の解決です。経済産業省は2030年にITエンジニアが約80万人不足すると試算しています。ITエンジニアでなくとも、製造業や建設業のビジネスを知る人がシステムを作れるサービスがあればこの問題を解決できると考え、AIとローコードを使って研究開発をしているところです。

和田副会頭●弊社はB to CではなくB to Bの工業製品を扱っているため、不特定多数の皆様にPRするようなブランド戦略は全く行っていません。付加価値の向上でいえば、ものづくりとその周辺サービスを固めることに注力してきました。例えば、プレス・溶接だけでなく、表面処理も自社で行い、その後も用途によってはクリーンルームで超純水により洗浄まで行うといった具合です。

また、相手先の大企業に合わせてISOの規格や管理体制の整備をしたり、ハードとソフトを組み合わせて弊社でなければできない仕事を多くしたりして、付加価値を上げて仕事を安定させていくのが経営戦略の一つでございます。

休日	窓口
午前8時30分から	午後5時30分まで
第2曜日	祝日は除く
午後3時30分まで	午後7時30分まで
午前8時30分から	午後7時30分まで
第4土曜日	午前8時30分まで
午前8時30分から	午後7時30分まで
午前8時30分から	午後7時30分まで

問い合わせ
燕市役所市民課
0256-77

相談の ご案

あらかじめ、電
4116、燕商工会
でご予約下さい

午前10時	午後1時30分
第4水曜日	午後3時
午前10時	午後4時
第4水曜日	午後4時
午前10時	午後4時

午後1時	午後4時
第4水曜日	午後4時
午後1時	午後4時
第4水曜日	午後4時
午後1時	午後4時

貿易取引相談会

M&A事業 支援事

■第三者に事業を
と考えている
■廃番になると即
製造している
■地場産業に不可
欠きの設備を有して
いる
■お問い合わせ・お申込み 燕商工会議所総務課まで
TEL63-4116

広告掲載募集

つばめ会議所ニュースでPRしませんか?

燕市全域18,000部発行 日報・読売・朝日・毎日・日経に毎月15日折込(土・日・祝日の場合翌日)

◆1コマサイズ 39×79mm

◆掲載料 7,200円/月

◆年間契約での一括払いの場合 70,000円/年

■お問い合わせ・お申込み 燕商工会議所総務課まで
TEL63-4116

燕商工会議所
LINE公式アカウント
はじめました!

まずは友だち追加を

QRコードから友だち追加
LINEホーム画面の上の「友だち追加」→「QRコード」
でのQRコードを撮影し、ご登録ください。

ID検索から友だち追加
LINEアプリの「友だち追加」→「ID / 電話番号」で
右記のIDを入力し、ご登録ください。

このアカウントでは、各種補助金や
支援制度、セミナー等の情報を発
信しています。
お持ちのスマートフォンから友達
追加をお願いいたします。

LINE ID
@547ufptc

QRコード

こ う は
燕工場リンク

Q

QRコード

市からのお知らせ

窓口延長
毎週水曜日午後5時30分まで
い合わせ市民課窓口係
56-77-8125 (直通)

談会の案内

め、電話(63-商工会議所)下さい。

日本政策金融公庫
法律相談日
午後1時30分～午後4時

午後1時30分～午後4時

貿易取引相談会
知的産業財産権窓口相談日
午後1時30分～午後4時

大澤専務●DX・生産性の向上への取り組みを教えてください。

藤田副会頭●生産管理システムの大規模な入れ替えを行っています。販売部門との連携を行うなどして、1年ほどかけて入れ替えを行っています。弊社の生産工程は非常に多く、OEMで製造している包丁も多いため、全てを管理するのが難しくなっています。そこで新しいシステムを用い、改善しようとしているところです。

樋山副会頭●システム開発という「生産」を行う部署と、その他の付帯業務などがあります。今、AIやDXを使って、総務などのバックオフィス業務や、マーケティング、営業活動の効率化に取り組んでいます。IT企業は他社の生産性向上を支援する一方で、自社の業務改善が進んでいないことが多い、以前は弊社も就業規則や各種規定についての質問が来る度に、総務部門が調べて回答している状況でした。こうした面倒なこと、専門的なことはAIにやらせることで、属性を排除するとともに作業効率を上げて社員が生産業務に集中できるようにしています。

また、社員にはずっと同じ仕事をするのではなく、キャリアアップして上流工程の設計ができるシステムエンジニアを目指してもらうことに取り組んでいます。最近のIT業界では、プログラマーレベルはAIで代替できるリストラの対象になりつつあります。そうした対象にならないために、システムエンジニアになる意識を持たせることができます、生産性の向上につながると考えています。

和田副会頭●弊社は15年以上前から基幹システムを導入しています。目的は情報の共有です。生産・受注・出荷の情報や、一部の幹部社員のみ、現時点での売上、月の累計額といった情報を確認できるようにしています。当時、中小製造業でこのようなシステムは画期的でした。今後は生産の出来高の伝票など、未着手の部分のDX化を進め、そこから生産性をデータで分析する作業が必要になると考えています。費用対効果のバランスをよく考えながら、生産性向上につなげていきたいです。

細川会頭●製造現場でついているデータ取りの工数表などを経営視点で活かしたいと考えています。例えば今使っている機械が古く、最新設備はかかる時間がかなり短いと分かれば効率計算ができるため、こうした初步的なところから始めようとしています。

我々の業界は、設計者が10人いれば10種類の機械ができてしまう世界です。しかし本当はベストな解があるはずだと長年の経験から感じています。強度、コスト、材質やスピードなど様々な要素を踏まえて分析すれば、最適解が出せる時代が必ず来ると感じています。

大澤専務●燕三条産地全体に望むことを教えてください。

樋山副会頭●経済状況もグローバルな政治社会環

境も先が見えない中ですが、燕三条に、「こうなりたい」「こうしていく」という意志を持った会社が多く生まれていくと良いと思っています。規模の大小を問わず、魅力ある企業が多くなることで、燕三条全体がブランディングでき、県外から働く人が来てくれるようになるのではないかでしょうか。私にできることは、DXやAIを活用して魅力ある会社づくりを支援していくことです。



和田 克行
和田ステンレス工業株式会社
代表取締役社長

和田副会頭●燕は昔からものづくりの町と言われ続けてきましたが、昨今ものづくりの力というか現場力が弱っていると感じています。培ってきた技術、技能を大切にし、嘆くのではなく様々なチャレンジを展開している経営者やその会社を側面から支援していくことが大切ではないかと思っています。

弊社は事業を支えてくれる地元の加工会社の皆様に仕事を供給することで、この町が共生共栄で元気に生きていける町にしたいと考えています。ステンレス加工を行うのであれば燕市に勝る場所はないと思いますので、皆で知恵を出し合い活性化していくことが、厳しい時代の中生き残る道ではないかと考えています。

細川会頭●時代の変化を日々感じています。人口減少で採用が難しい状況では、今の若い人が望む仕事とは何かという視点で考える必要があると思います。一企業にずっと勤めるような従来のメンバーシップ型が崩れてきており、今後はジョブ型で、自分のスキルを高めて見合う賃金をもらいたいという時代に移行していくでしょう。産地全体がこの変化に乗り遅れないようにしてほしいというのが一つの願いです。

二つ目は、ステンレスの加工技術を活かした産地全体の総合技術パンフレットを作成したら面白いのではないかと以前から思っています。この産地には材料から金型、プレス、研磨、熱処理まですべてが揃っているので、メーカーとの技術マッチングにつながるような場面を作れたら良いと考えています。また、自動車産業や半導体産業といった基幹産業に関わる部分がもう一段階絡められたら、より面白い産地に変貌できるのではないかと感じています。

藤田副会頭●今倒産が増えていますが、このような状況では気持ちの変革が非常に大事だと思います。従来のやり方で駄目ならば、今の時代にどうすべきか一生懸命考えなければなりません。商工会議所はこうした相談をする窓口だと思いますので、まず、社員や経営者が新しいことに挑戦する気持ちになってくれることが大事だと思います。

また、市外から燕で金属加工をやるために来る人もいるので、やはり燕は金属加工をやるために町なのだと感じます。その点をこの燕自身が発信

することで、他の地域で加工や研磨、溶接をやりたいと転出した人たちが、また燕に集まれるようにすることも非常に大事だと思います。

大澤専務●個人としてでも会社としてでも結構です。今年一年の目標をお願いします。

和田副会頭●個人的にはまず健康で、仕事やプライベートにしっかりと向き合いたいと思っております。最近は時間が経つのが短く感じるため、目標を持ち、それに向かって進んでいきたいです。会社としては来年の予算をまとめているところで、掲げた目標が達成できるように、社員一丸となって頑張っていきたいです。様々な経営課題がありますが、できることから足元を固めていきたいと考えております。また、副会頭に就任して間もなくのため、まず商工会議所というものを理解することも目標としたいです。

細川会頭●会社では、ロボット開発の目処を立てることが大きな目標です。技術的な面が全てクリアになり、完成時期の目処が立てば、求人や組織改革といった現在不足している部分を一気に進めたいです。産地全体については、DX化や自動化についての変化の兆しが見えた良好な状況です。

藤田副会頭●会社的には、産地として包丁を極め、より発信していくことが一つの大きな目標です。築地に新店舗を出店するため、そこで自社製品の包丁だけでなく、燕三条の洋食器や調理品なども少し販売させていただき、一緒に発信できればと考えています。

加えて、私は今年から観光協会の会長も務めさせていただきます。燕だけではなく、弥彦や三条も含めた観光を推進することで、インバウンドの外国人観光客を含め、観光客を呼び込みたいと考えています。燕は産業観光を中心に、オープンファクトリーで回れるコースを増やすなどして、この産地が金属加工の産地であることを広げていくことが大事です。食や宿泊施設、交通機関といった横のつながりも、観光により発展していくべき業種が盛り上がっていくと思います。今年を「観光元年」という位置づけで、何かできればと考えています。

樋山副会頭●昨年11月に副会頭を拝命し、自分ももう少し燕の街や地場産業界をしっかり見なければならぬと思っています。会社については、昨年夏頃から、商工会議所や燕市のDX推進ラボ、金融機関など様々なところでDXにより燕市を変えていきたいという動きがあり、それを今年一年で形にしていく時期だと思います。経済産業省も様々な応援をする姿勢を見せていました。厳しい経営環境ですが、関係団体とも連携し、燕の製造業が大きく変革し、外に向けて発信できるようなことをお手伝いしたいと思っています。

大澤専務●今年一年が、燕産地にとって良い年となりますことを祈念して、座談会を終了いたします。大変ありがとうございました。

社会保険事務講習会2月開催のご案内

厚生年金保険・健康保険の事務手続き及び雇用保険の給付について、分りやすくご説明します。
主に事務担当者向けですが、どなたでもご参加いただけます。

申込方法等、詳しくは一般財団法人新潟県社会保険協会のホームページをご覧ください。

お問い合わせ先:TEL 025-240-5337

講習内容

- 厚生年金保険・健康保険の事務手続きについて～従業員が退職したとき、新たな従業員を採用したとき～
- 子育て支援のための制度
 - ・講師／日本年金機構年金事務所職員
- 失業等給付・教育訓練給付関係について
 - ・講師／公共職業安定所職員

*開催時間／各会場とも午後1時30分から午後4時まで（予定）

**事業承継
支援事業**
事業を譲りたい
いる方
ぶる困る商品を
ている方
に不可欠な技術や
有している方
課(63-4116)
絡ください

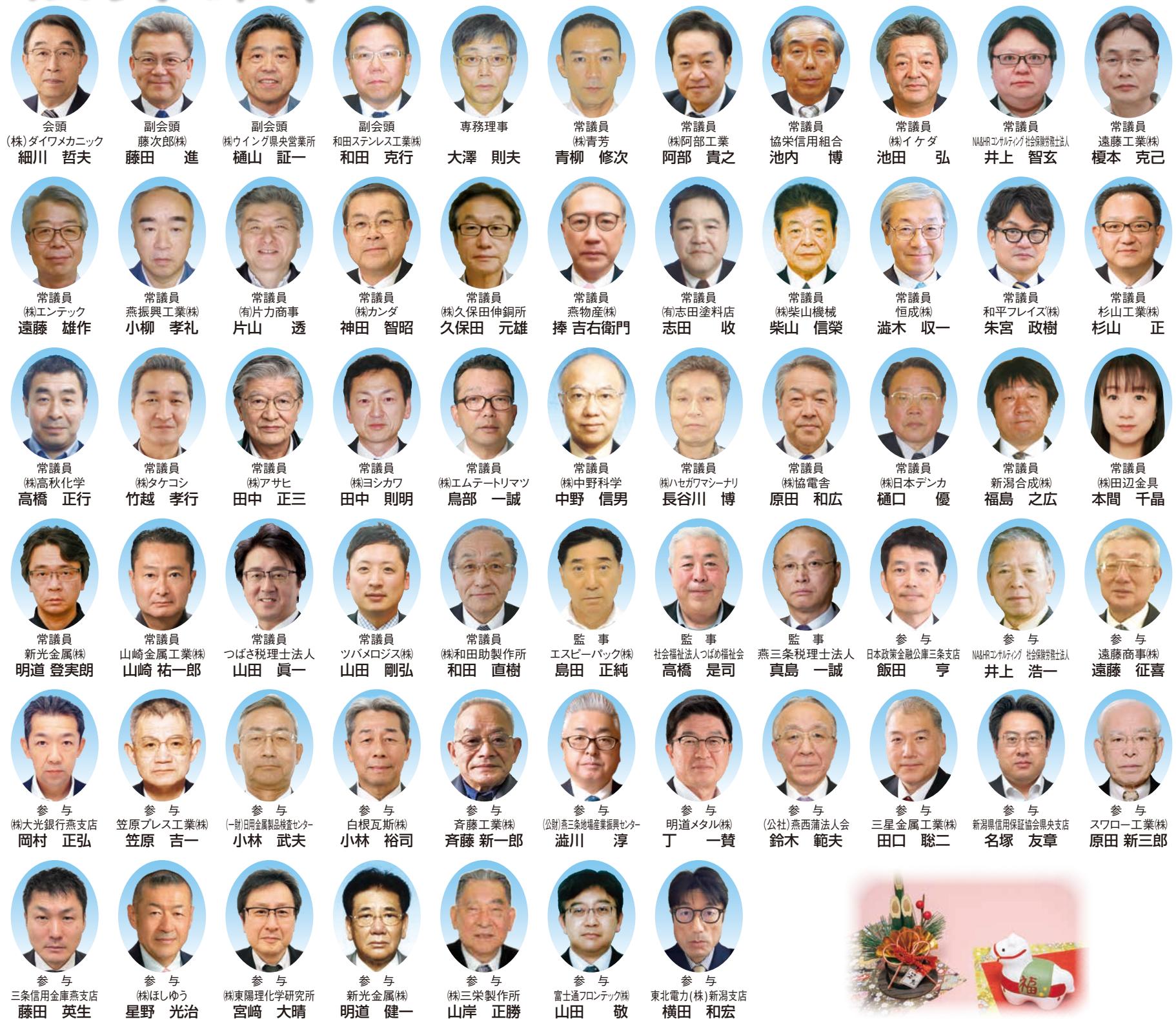
会議所の動き

(1月中旬～2月)

1月	20日(火) 法律相談会
	26日(月) 知的産業財産権無料相談会
	27日(火) メイドインツバメ認定委員会
	30日(金) 臨時議員総会
2月	10日(火) 工業部会 正副部会長会議

謹賀新年

燕商工会議所 役員・参与・議員


[議員]

あいせき(株)
燕器工(株)
(有)浅井塗装工業
(株)アベキン
燕三条エフエム放送(株)
(株)飯野建設
(株)遠藤製作所
(株)英慎製作所
宇佐美工業(株)
(株)ウスター
江部松商事(株)
鈴屋本舗
遠藤商事(株)

相場 弘介
相場 大史
浅井 宏
阿部 隆樹
阿部まゆ子
飯野 厚徳
石高 勇人
伊藤慎太郎
宇佐美雅行
薄田 和輝
江部 正浩
遠藤 重治
遠藤 茂

(株)燕タクシー
(株)大谷製作所
(株)三栄製作所
(株)曙産業
ふじ環境保全(株)
(株)オダジマ
フジコーポレーション(株)
(株)神子島製作所
笠原プレス工業(株)
(株)新川堂
(株)サイトウ電設
(株)齋藤金型製作所

大島 勉
大谷 義夫
大戸 喬
大山 剛
小田島藤吉
小田島智博
小幡 高人
神子島吉久
笠原 吉昭
熊倉 正人
齋藤 貴介
斎藤 智則
斎藤 雅弘
斎藤 裕一

原田乳業(株)
捧会計事務所
佐藤金属興業(株)
下村企販(株)
有吉田屋
南平特殊研磨工業
高山工業(株)
(株)武田金型製作所
ミネックスメタル
田三金属(株)
エコー金属(株)
(株)玉川堂
(株)タマハシ
(有)富研工業

櫻澤 和仁
捧 みちる
佐藤 孝徳
下村 達大
鈴木 竜二
平 浩昭
高山 正巳
武田 修一
田中 久一
田中 良
田野 康隆
玉川 基行
玉橋 勝博
富田 直樹

(株)第四北越銀行燕支店
アクサ生命保険(株)燕営業所
(有)長谷川挽物製作所
(株)早川器物
スワロー工業(株)
(株)FUJISAKI
(株)星野電業社
中村自動車(株)
(株)なごみ
(有)本間産業
齊藤工業(株)
燕三条ワシントンホテル
(株)丸山組
三宝産業(株)

外山壽太郎
豊岡 将人
長谷川克紀
早川 進
原田 雅史
藤崎 滋人
星野 泰助
本間 哲則
本間 俊明
本間 尚貴
間瀬 広児
眞野 一郎
丸山 光博
丸山 亘

峯島 健一
宮崎 豊
森山 正次
柳原 秀治
山村 則子
吉塚 道夫
涌井 義弘
渡邊 桂三

(順不同・敬称略)

きょうえい Big Advance

ビジネスマッチング ホームページ作成
福利厚生サービス 補助金・助成金検索

これらの機能が全て使えます！

利用料金：初期費用0円、月額3,300円（税込）

お問い合わせ先 **きょうえい** コミュニティワーキング
TEL 0256-61-1507 Mail eigosyu@kyoei-shinkumi.jp

お子さまの進学・在学を応援！

国 の 教育ローン

ご融資額 350万円以内
(お子さま 1人あたり)

ご入学前のまとまった費用の準備が可能！ 固定金利・長期返済が可能！ 40年以上の取扱実績！

【ご相談・お問い合わせ】
教育ローンコールセンター
0570-008656 (または 03-5321-8656)

受付時間 月～金曜日／9:00～19:00
※土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12/31～1/3）はご利用いただけません。

JFC 日本政策金融公庫 詳しくは Webで！

NA consulting group
「新たに機械を購入したい」「職場環境を良くしたい！」

従業員のためになる投資、助成金が活用できるかもしれません

お問い合わせ・ご相談
NA & HRコンサルティング社会保険労務士法人
(旧新潟安全研究所)
TEL 0256-64-5288 mail tomo@na-consulting.jp

宴会・式典・おとぎ…240名様収容

おゝ乃®
The Garden Terrace
ザ・ガーデンテラス オオノ

三条市横町 2-11-8 館心亭おゝ乃
☎ 32-4649 送迎可マイクロバス3台

請求書ペーパレス化
業務の効率化
DXの第一歩

株式会社コンピュータシステム
新潟県三条市石上2丁目13-46
comp sys 検索 QRコード
TEL 0256-31-1311

★次号は2月16日(月)折込みです。